

## 事業概略書

事業名	障害福祉分野においてピアサポートを活用するための活動実態の調査
事業目的	障害者の自立支援の効果的実現に向けては、専門職による支援だけではなく、障害者(身体・知的・精神)同士の支えあいである、ピアサポートが重要視され、各地で取り組まれてきている。本研究は、現在のピアサポート活動の実態を明らかにし、それを踏まえて、ピアサポート活動のあり方とその課題等を整理することを目的とする。
事業概要	「ピアサポートの実態に関する研究」では①都道府県主管課にピア事業所の抽出調査を実施し、障害者(身体・知的・精神)同士のピアサポート実施事業所を全国規模で把握した。「ピアサポートの活用に関する研究」は②把握した事業所全数に自記式郵送調査を行い、ピアサポート活動の内容、障害種別、研修、雇用状況の把握を行った。③訪問調査では障害者種別、ピアサポート活動の活用等に向けより詳細に質的側面から調査を行った。
事業実施結果及び効果	「ピアサポートの実態に関する研究」では全国の障害者のピアサポート実施事業所、341事業所を把握し、多いのは大阪府30、北海道16、京都14、神奈川11であった。「ピアサポートの活用に関する研究」は、ピアサポーターの障害は身体障害47%、精神障害46%、知的障害6%で、利用者の主障害は精神障害50%、身体障害44%、知的障害4%である。事業内容は相談支援53%、その他地域活動支援センター・居宅介護、就労継続支援(A・B)、移動支援、重度訪問介護である。目的は①相談が最も多く、②病院・施設から地域移行(退院支援)、③相互支援、④地域活動や就労支援である。1つの活動を月数回から週数時間になっている。障害者にもできる範囲で同じ障害者への相談や支援が可能であることが分かった。障害者の参加型サービス活用に向けた方向性が明らかになった。
事業主体	〒108-8554 東京都港区芝浦3-15-14 日精協会館内 社団法人日本精神保健福祉連盟 TEL 03-5232-3308 E-MAIL f-renmei@nisseikyo.or.jp